

## 【閉店の決断とご案内】

ジャズクラブ BODY&SOUL は、この9月(2026年) 末日をもって、半世紀にわたり紡いできたセッションの52年目の最終章を終えたいと思います。

- ▶1974年、新宿で産声を上げすぐ六本木に引っ越し、近くの銀行に飛び込みで入って身一つを担保に資金を調達し内装工事。そこにピアノを置くと、夜な夜なジャズメンが集まってきて自然発生的にライブ店になって今日まで。文字通り裸一貫ただただ好きなジャズが聴きたくてほぼ毎夜18,000余日お店に出てきました。今50年の歴史を謳うお店は都内にも数店あります。でも生演奏のジャズを日替わりで毎夜続けてきたお店は、日本では稀だと自負しています。
- ▶その間、バブル崩壊/平成金融不況/リーマンショック/コロナ禍…昭和平成令和、照る日も翳る日も灯が消えかかる日もありました。でも今日までなんとか続けてこられたのは、ジャズを愛する方々の温かい支えがあってこそです。言葉に尽くせぬほどの感謝の思いでいっぱいです。
- ▶近年、大学や音大にジャズ専攻が新設され、プロを志す若いミュージシャンが続々と育つ時代。それに伴いライブジャズ店やコンサート会場など演奏の場も拡大し、エンタメ市場は活況を呈し大変喜ばしいのですが、その一方で、供給が需要を上回る厳しい市場の現実も、私には見えます。
- ▶小は、カウンター数席と楽器だけの小さなお店から、大は世界展開する外資系資本がエンタメ店舗を構え外国から演奏家を招請し、様々な表現活動と豪華な食事や空間を提供する時代です。一方、私はジャズにこだわり自分が聴いて納得する音楽だけを提供…この流儀は変えられません。
- ▶時代は変わりました。そうして、変わるより変わらないことの方が難しい時代です。この際、私の好きなカットエンディングで曲を終えるように、スパッと潔く、そしてなにより、ゼロから自由に思うまま営業してきた私らしく、カッコよく幕を下ろしたいと思います。

## 【3 Months Final Groove】

最終章は、7月8月9月の3ヵ月間

- ・この期間ご来店の方には、もれなく、ささやかな記念品をご用意してお待ちしています。またご希望者には、拙著「身も心もジャズ」デジタル pdf 版をプレゼント致します。(期間中は当店HPからダウンロード可能なQRコードのついたカードを差し上げます)
- ・これまで当店がリリースした Live at B&S シリーズ第一弾/シリーズ第二弾をご希望者に私 (Kyoko) のサイン付きで提供いたします。(お一人様一枚、総枚数の在庫が尽き次第終了とさせていただきます。ご了承くださいませ)

## 【Grand Finale Party】

最終日は、9月27日の日曜日

- ・詳細は、追ってご案内いたします。

2026年3月

BODY&SOUL オーナー 関京子